



フルーティー
ぼうや



世羅町のいろいろなトコロで
さりげなく案内してくれる梨の
キャラクター。駅伝と果物の町・
世羅をイメージ。



雨龍ちゃん



雨水を再利用するために、手づく
りのポリタンクにつけられた愛称。
大和町が始めた脱温暖化への取
り組みから生まれたキャラクターだ。



ジャンボくん



本郷ガイドマップ看板に登場する
飛行機マスコット。本郷町合併50
周年記念誌で誕生したそうだ。飛
行士のジェットくんもいる。

みはらっせ
Sandai

9

三大かくれ
キアラクター

みはらっせ
Sandai

10

三大
人気もん



世羅では炭焼き名人など様々な異名
を持つ兼丸さん。竹炭や竹細工作り
が本職なのだが、三輪自動車の整備・
保管や古農具の収集、民話・伝説の
研究などなど…その知識は幅広く人
望も厚い。世羅町のご意見番的存在だ。



竹細工「井戸つ
るべ」ちょっとした
花活けにもいい。

有清団長

前号、下津の大獅子と
一緒に登場いただいた、
久井のお祭り仕掛け人
こと(?)有清さん。祇園
祭の獅子舞奉納など
様々なイベントに参加
する。かつての牛市を
再現した「ウッシッ祭り」
では顔に落書きした
早乙女たちがポニョを
踊る…有清さんのまわ
りには祭りを盛り上げよ
うとする有志が集うのだ。



下津の大獅子も登
場する久井の祇園
祭は7月にある。

猪谷ハカセ



猪谷さん手づくりのおたまじや
くの帽子。手先も器用だ。

ヤゴ見つけたよ

田んぼやため池など、世羅
台地をぎゅっと小さくしたよう
な「自然観察園」。ここでカ
エルなどの生きものの成長
を我子のように愛しむ猪谷さ
んがいる。「人」と「生き
もの」とのつながりを世羅の
自然の中で子どもたちに遊
びながら楽しく伝えていき
たいんです。大人でも「へ
え〜」な生物の不思議
…猪谷ハカセに教えて
もらおう。



「ヤゴの下アゴは
こーのびるんよー」

いわし漬



特産品センター「かめりあ」などで
製造・販売している世羅の保存食。
いわしと野菜が酢漬けにされており、
冬場には鍋にして食べる人が多い。

あっぱれ煮



三原のお土産推奨品「多幸のあ
っぱれ煮」。やわらかいタコの旨煮
が入っており、肴にもピッタリ。陶
器製のタコの入れ物もかわいい。

みはらっせ
Sandai

7

三大珍味

あっぱれ煮



干しダコ



タコの姿干し。あぶるとタコが
踊ります。ベCHANコタコが
ブリッと丸みをおびてくるから
不思議だ。みはらっせの地酒
によく合う。

三大フルーツ
大和の白桃(あ)
世羅の梨(せ)
世羅のぶどう(せ)

三大地酒
酔心(あ)
せら正宗(せ)
ゆめせんぼん(せ)



みはらっせ
Sandai

8

三大祭り

やっさ祭り

三原築城を祝って始まったとい
われる、山陽路最大の夏祭り。
「みはらやっさ踊り」を中心とし、
花火などで賑う。

三大おもしろ祭
ウッシッ祭り(あ)
大根まつり(せ)
ちんこんかん(あ)

三大神事
上津田稲生神社の
神殿入(こうごな)り(せ)
御調八幡宮の花のおどろ
久井稲生神社の
御当(ごとう)り(あ)



神明市

別名「ダルマ市」と
も言われ、家族人数
分のダルマを買って
帰り無病息災を祈っ
た。三原・冬の一大
イベント。



廿日えびす

はっか

300年以上の歴史がある伝統の
祭り。楽しく見れる「仁輪加狂言」
など甲山の本通りが賑う祭。

